インクルーシブ教育について

障害者権利条約の審査・総括所見を活用した国内法制度整備事業

2023タウンミーティングinぐんま（キリン福祉財団助成事業）

総括所見では、施設や病院からの地域移行とインクルーシブ教育について、特に国連障害者権利委員会から日本政府に「強い要請」がされています。

DPI日本会議は本年8月に、東京大学大学院教育研究科と「フルインクルーシブ教育事業に関する連携協定」を締結しました。群馬県ではインクルーシブ教育推進の旗を山本一太知事が掲げています。今回は東京大学の小国教授もお招きし、共同、連携の可能性を探ります。さらに、群馬県という地域から全国に向けてインクルーシブ社会の実現に向けて活動し、発信する「インクルーシブぐんま」の設立記念も兼ねて開催します。

日時：2023年12月9日(土)　12：30～15：45

場所：Gメッセ群馬

〇開催方法：対面形式、一部シンポジストのみオンライン参加

〇対象：どなたでも参加できます

○情報保障：手話通訳、PC要約筆記、その他情報保障（点字、データ資料等）あり

〇参加費：無料

12：30　開会　挨拶　山本一太（群馬県知事）、今村登(DPI日本会議事務局次長）、山田泰子（インクルーシブぐんま共同代表）、松本基志（群馬県議会議員、インクルーシブぐんま顧問）、大島宏之（公益財団法人キリン福祉財団事務局長）、笹川博義（自由民主党衆議院議員／障害者権利条約推進議員連盟事務局長）

13：00　【東大とDPIとのフルインクルーシブ教育連携協定について】　崔　栄繁（DPI日本会議議長補佐）

13：10　【インクルーシブぐんま設立記念講演】　小国　喜弘（東京大学大学院教育研究科教授）

14：00　休憩

14：10　【シンポジウム】シンポジスト：川端 舞（東京インクルーシブ教育プロジェクト代表）、鈴木 敦子（群馬県議会議員）、群馬県行政機関より調整中、指定発言：石川京子（笑って子育てロリポップ代表）、小国 喜弘（コメンテーター）、崔　栄繁（コーディネーター）

15：40　閉会　挨拶　DPI 日本会議関係者、高橋宜隆（伊勢崎市議会議員、インクルーシブぐんま顧問）

（司会：木暮奈央（インクルーシブぐんま共同代表）、白井誠一朗（DPI 日本会議事務局次長））

15：45　会場交流タイム（そのあと交流タイム～16：30　※主催団体として開くものではありません。）

■事務局、連絡先　　認定NPO法人DPI日本会議

〒101-0054東京都千代田区神田錦町3-11-8武蔵野ビル5階

電話：03-5282-3730 　メール　office@dpi-japan.org　担当：崔（さい）、岡部（おかべ）

◇主催：認定NPO法人DPI日本会議　　◇共催：群馬県　　◇協力：インクルーシブぐんま